

## 第2回国立大学法人奈良教育大学経営協議会議事要旨

1. 日 時 平成26年6月24日（火）
2. 出席者 植野康夫委員、菅谷文則委員、吉田育弘委員、米川英樹委員  
長友学長、生田理事（教育）、岩井理事（総務）、伊藤副学長（企画）、中谷副学長（研究）

### 3. 議 題

#### ◎審議事項

- 1 平成27年度概算要求について（資料1）
- 2 平成25事業年度決算（財務諸表等）について（資料2）
- 3 目的積立金の取り崩しについて（案）（資料3）
- 4 平成25事業年度に係る業務の実績に関する報告書について（資料4）
- 5 自然環境教育センター奥吉野実習林の状況及び今後の対応等について（資料5）
- 6 「平成27年度から大学院に派遣される奈良県教育委員会派遣現職教員の取り扱い」についての方針について（資料6）

#### ◎報告事項

- 1 発注工事総合評価審査委員規則の一部改正について（資料7）
- 2 今後の国立大学関係予算の取り扱いについて（資料8）

### 4. 議 事

#### ◎審議事項

- 1 平成27年度概算要求について  
総務担当理事から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
- 2 平成25事業年度決算（財務諸表等）について  
総務担当理事及び財務課長から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。  
主な意見は以下のとおり  
○中期目標・計画は順調に進んでいるのか。  
→ほぼ順調に進んでいる。
- 3 目的積立金の取り崩しについて  
総務担当理事から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
- 4 平成25事業年度に係る業務の実績に関する報告書について  
教育担当理事から、資料4及び参考資料1に基づき説明があり、審議の結果、原案の文言を一部修正のうえ了承された。  
主な意見は以下のとおり  
○三教育大学の双方向授業で本学の受講生が1,880人は、すごいことだと感じた。特筆すべき事項だと思う。  
→受講者数は三大学の合計の人数である。主語が抜けているので追記することにしたい。また、文部科学省からも、双方向授業をもっと充実させるよう要求されている。  
○留学生の交流に関し、よくやっているとは思いますが、さらに留学生の送り出しの方にも力を入れていただきたい。

- 5 自然環境教育センター奥吉野実習林の状況及び今後の対応等について  
総務担当理事から、資料5に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
  
- 6 「平成27年度から大学院に派遣される奈良県教育委員会派遣現職教員の取り扱い」についての方針について  
教育担当理事から、資料6に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。  
主な意見は以下のとおり  
○教職大学院と奈良県教育研究所での教育と研修のコラボは、新しいあり方で大変評価する。  
是非成功させ、さらに進化させていただきたい。

◎報告事項

- 1 発注工事総合評価審査委員規則の一部改正について  
総務担当理事から、資料7に基づき報告があった。
  
- 2 今後の国立大学関係予算の取り扱いについて  
総務担当理事及び財務課長から、資料8に基づき報告があった。